



# CAMERA & PHOTO IMAGING SHOW 2022

## 報告書

### CONTENTS

1. 開催概要	1	5. 来場動員 (告知活動・キャンペーン)	6
2. 出展社一覧	1	6. パブリシティ	7
3. プログラム	2	7. 登録参加者プロフィール	8
4. 出展社紹介	4	8. 参加者アンケート結果	9

主催

一般社団法人 カメラ映像機器工業会 (CIPA)

シーピープラス 2022 報告書

2022年4月19日発行

編集・発行 CP+ 実行委員会

お問い合わせ CP+ 運営事務局

<http://www.cplusplus.jp/>

本書の内容の一部または全部を無断で複製及び複写することは、禁止いたします。

# 1. 開催概要

名称	CP+ (シーピープラス) 2022
会期	会場イベント (パシフィコ横浜) : 開催中止 オンラインイベント : プレ・イベント [2022年2月22日 (火)、23日 (水)] メイン・イベント [2022年2月24日 (木) ~ 27日 (日)] アーカイブ期間 [2022年2月28日 (月) ~ 3月31日 (木)]
会場	オンラインイベント : 公式ウェブサイト (http://www.cpplus.jp/)
主催	一般社団法人 カメラ映像機器工業会 (CIPA)
後援	経済産業省 / 観光庁 / 神奈川県 / 横浜市 / 横浜商工会議所 / 日本貿易振興機構 (ジェトロ)
特別協力	日本カメラ博物館 / 日本新聞博物館 / 横浜美術館
協力	公益社団法人応用物理学会 / カメラ記者クラブ / 東京写真記者協会 / 日本営業写真機材協会 / 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会 / 一般財団法人日本カメラ財団 / 一般社団法人日本光学会 / 公益社団法人日本広告写真家協会 / 一般社団法人日本写真映像用品工業会 / 公益社団法人日本写真家協会 / 一般社団法人日本写真学会 / 協同組合日本写真館協会 / 公益社団法人日本写真協会 / 一般社団法人日本写真文化協会 / 一般社団法人日本電子回路工業会 / 日本フォトイメージング協会 / 一般社団法人日本望遠鏡工業会 / パシフィコ横浜 (50音順)
入場料	無料 (ウェブ登録制)
公式ウェブサイト	http://www.cpplus.jp/
出展規模	出展企業数:16社
総参加者数	6日間合計72,475人 会期+アーカイブ期間合計123,753人 (内訳) 2月22日 (火) 11,077人・23日 (水・祝) 14,215人・24日 (木) 12,041人・ 25日 (金) 9,421人・26日 (土) 12,665人・27日 (日) 13,056人 アーカイブ期間 [2月28日 (月) ~ 3月31日 (木)] 51,278人

## 1. 総合ショー

写真映像産業活性化を促進する  
コンシューマー&ビジネスの「総合的カメラ映像ショー」

## 2. 日本発

日本から世界に向け、カメラ映像機器に関する  
最新の製品・技術情報を発信し、  
アジアをはじめ世界のカメラ映像ビジネスを牽引

## 3. 「撮る」「見る」「つながる」

写真を核とした各種イベントを通じ、  
写真の「撮る、見る、つながる」楽しさを提供

## 4. 写真映像文化

国際都市ヨコハマと協力関係を強化し、  
写真映像文化の発信・発展に貢献

# 2. 出展社一覧

## 出展社一覧 (50音順)

- ・ ATOMOS
- ・ エプソン販売
- ・ OM デジタルソリューションズ
- ・ キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン
- ・ サードウェーブ
- ・ サイトロンジャパン
- ・ Synology Japan
- ・ シグマ
- ・ ソニー/ソニーマーケティング
- ・ タムロン
- ・ TourBox Tech
- ・ ニコン/ニコンイメージングジャパン/  
ニコンビジョン
- ・ Nextorage
- ・ パナソニック
- ・ ビクセン
- ・ 富士フイルム

# 3. プログラム

## ◆オンラインイベント 主催者プログラム

オンラインイベントでは、主催者プログラムとして『キーノートスピーチ』や『CIPAデジタルカメラマーケット・セミナー』のほか、伝統的な写真文化から最先端の映像技術までをカバーしたコンテンツを用意しました。

### キーノートスピーチ 『動画とカメラの未来』

2/22 (火) 10:00 ~ 10:30

日英字幕対応

〈プログラム概要〉

昨今、プロからハイアマチュアまで、静止画も動画も撮影するハイブリッドユーザーが増えているほか、日常を切り取って個人がクリエイターとして発信を行うVLOGなどの、さまざまな新しい動画表現が生まれています。カメラをとりまく市場環境やその変化、クリエイターの実例なども交えながら、今後の動画とカメラの未来について考察します。

一般社団法人 カメラ映像機器工業会 (CIPA)  
代表理事 石塚 茂樹 (ソニーグループ株式会社 代表執行役 副会長)



### CIPAデジタルカメラマーケット・セミナー 『KING OF HOBBY 奪取宣言』

2/22 (火) 11:00 ~ 12:00

〈プログラム概要〉

「マーケット・セミナー」と銘打っており統計のグラフや調査の結果がたくさん出て来ますが、私たちの思いとしては、写真ファンの皆様にごそお聴きいただきたいセミナーです。どうぞお付き合ってください。

一般社団法人 カメラ映像機器工業会 (CIPA)  
調査統計作業部会 部会長 太田 学



### CAMERA girlsコラボ企画 カメラガールズの『カメジョトーク』

2/22 (火) 16:00 ~ 17:00

カメラガールズ 代表 田中海月 氏  
編集部 いわとも 氏  
メンバー yumiko 氏

〈プログラム概要〉

おそらく日本で一番カメラ女子と関わりのある「カメラガールズ」。

代表 田中海月さんに加えて、編集部のいわともさん、メンバーのyumikoさんの3名で女性視点での「カメラの今と、これから」をテーマにした多様なトークを予定しています。まるで女子会に参加しているような、楽しくフレンドリーなトークショーとなります! どうぞ一緒に参加している気持ちでお楽しみください。

〈プロフィール〉

「カメラガールズ」は、現在約12,000人が登録して活動する日本最大級のカメラ女子コミュニティ。フォトウォークをはじめ、企業や地方自治体とのコラボなど多様な活動に取り組んでいます。



### カメラ記者クラブコラボ企画 『「カメラグランプリ2022」の注目機種と行方を大胆予想!』

2/22 (火) 18:00 ~ 19:00

写真家 赤城 耕一 氏  
写真家 阿部 秀之 氏  
風景写真家 今浦 友喜 氏

〈プログラム概要〉

国内で最も権威のある「カメラグランプリ2022」(カメラ記者クラブ主催)。その関連イベントとして一般の方が参加できる「あなたが選ぶベストカメラ賞」の投票が2月22日からスタートします。これに先立ち、本年の「カメラグランプリ」の注目機種やグランプリの行方を、同選考委員の3名に熱く語っていただきます。

〈プロフィール〉

赤城 耕一 氏  
1961年東京生まれ。東京工芸大学短期大学写真技術科卒業。出版社を経てフリーに。雑誌、コマーシャル、企業PR誌などで人物撮影を主に担当する傍ら、戦前ライカから最新デジカメまでデビューも行うカメラ好き。カメラ雑誌など、執筆多数。最新刊『フィルムカメラ放浪記』(ホビージャパン) など。

阿部 秀之 氏  
東京都出身。1986年よりフリー。長年に渡ってヨーロッパとアジアで海と海辺の出来事を撮影。クソツと笑える心が和むスナップを追い求めている。コロナの影響でカメラや写真のセミナーを開催できなくなったのを機に2020年よりYouTubeの配信を始める。1986年第3回カメラグランプリから選考委員を歴任。審査は付度なし!を貫いている。

今浦 友喜 氏  
1986年埼玉県生まれ。風景写真家。雑誌『風景写真』の編集を経てフリーランスになる。自然風景、生き物の姿を精力的に撮影。雑誌への執筆や写真講師として活動している。公益社団法人 日本写真家協会 会員 (JPS) ・アカデミー講師



### ナショナル ジオグラフィック日本版 CP+2022特別オンラインセミナー 『ドキュメンタリー写真とフォトストーリー feat. 竹沢 うるま 氏』

2/22 (火) 19:30 ~ 21:00

写真家 竹沢 うるま 氏  
(第3回日経ナショナル ジオグラフィック写真賞  
グランプリ受賞)  
【聞き手】ナショナル ジオグラフィック日本版  
編集長 大塚 茂夫 氏

〈プログラム概要〉

世界を目指す若手の写真家の登竜門となっている日経ナショナルジオグラフィック写真賞。第3回のグランプリを獲得した写真家・竹沢うるまさんをお迎えし、「大地とともに生きる人々」をテーマに世界各地で撮影活動を行う写真家としての姿勢を、竹沢さんの作品を実際に見ながら感じ取ってもらいます。聞き手は、ナショナルジオグラフィック日本版編集長。

〈プロフィール〉

1977年生まれ。大学在学中、米国に1年滞在し、モノクロの現像所でアルバイトをしながら独学で写真を学ぶ。帰国後、ダイビング雑誌のスタッフフォトグラファーとして水中撮影を行う。2004年よりフリーランスとなり、写真家としての活動を本格的に開始。これまで訪れた国と地域は140を越す。2015年、第3回 日経ナショナルジオグラフィック写真賞グランプリを受賞。



# 3. プログラム

## パシフィック横浜から怒涛の4時間LIVE配信！ 「これをお見せするはずでした！」 〈会場イベント出展社〉新製品トーク駅伝

2/23 (水) 11:00 ~ 15:00

残念ながら会場イベント(パシフィック横浜)は開催中止となってしまいましたが、出展社の魂は燃え尽きていません！

本当は会場でお見せするはずだった新製品の魅力を、LIVEでオンラインイベント視聴者の皆様にお届けいたします。

当日は11:00スタート！駅伝のように出展社が次々とタスキを渡して、4時間ぶっ通しでトークを繰り広げます。

果たして無事に完走できるのか？ぜひ、最後までお楽しみください。お見逃しなく！



- 1区 ファイヤーワークス (11:02 - 11:16)
- 2区 サードウェーブ (11:19 - 11:37)
- 3区 ケンコー・トキナー (11:42 - 12:07)
- 4区 ATOMOS (12:14 - 12:28)
- 5区 ビクセン (12:34 - 12:48)
- 6区 新東京物産 (12:53 - 13:19)
- 7区 コシナ (13:23 - 13:51)
- 8区 シグマ (13:57 - 14:12)
- 9区 Nextorage (14:17 - 14:32)
- 10区 マルミ光機 (14:39 - 15:02)

## スペシャルトークセッション 『挑戦の「原点」と「ミライ」』

2/23 (水) 18:00 ~ 19:00

映画監督 上田 慎一郎 氏

【聞き手】映画大好き芸人 ジャガモンド齊藤 氏

〈プログラム概要〉

映画愛、情熱にあふれる上田監督が映画に興味を持ち自主映画を撮り始めたきっかけから、現在の映画・映像づくりの魅力や、現場での大変さ、そしてチーム一丸となって作品作りを楽しむエピソードなどを交え、上田監督の信念、これからの挑戦を聞き出す60分です。ぜひお楽しみください。

〈プロフィール〉

上田 慎一郎 氏

1984年、滋賀県出身。中学生の頃から自主映画を撮りはじめ、高校卒業後も独学で映画を学ぶ。2009年、映画製作団体を結成。『お米とおっぱい。』『恋する小説家』『テイク8』など10本以上を監督し、国内外の映画祭で20のグランプリを含む46冠を獲得。2018年、初の劇場用長編『カメラを止めるな!』が2館から350館へ拡大する異例の大ヒットを記録。三人共同監督作の『インソップの思うツボ』が2019年8月に公開、そして劇場用長編第二弾となる『スペシャルアクターズ』が同年10月に公開。2019年1月、映画の企画・制作を行う株式会社PANPOCOPINA(パンポコピーナ)を設立。2020年5月、コロナ禍を受け、監督・スタッフ・キャストが対面せず“完全リモート”で制作する作品『カメラを止めるな!リモート大作戦!』をYouTubeにて無料公開。2021年『100日間生きたワニ』『DIVOC-12』が劇場公開。2022年『ポプラン』が公開。



## 関西写真部SHAREコラボ企画 『カメラ女子が教える！写真の楽しみ方』

2/23 (水) 16:00 ~ 17:00

フォトグラファー 鹿野 真里菜 氏

関西写真部SHAREライター かんばらふうこ 氏

〈プログラム概要〉

東京を拠点に活動する女性写真家・鹿野真里菜と、関西写真部SHAREライターのかんばらふうこが、撮るだけではない『写真の楽しみ方』についてトークを繰り広げます。スマホでも、デジカメでも、フィルムカメラでも、日々の暮らしの一部になっている写真をより特別で身近なものにする方法を一緒に考えてみませんか。

〈プロフィール〉

鹿野 真里菜 氏

写真家。1993年兵庫県出身。神戸大学にて音楽を専攻、芸術を中心に学び、卒業後映画会社に就職。2018年にフィルムカメラでの撮影を始め、写真展やワークショップを開催。現在は独立し、アーティスト撮影やブランドのビジュアル撮影、ウェディングの前撮り等、多岐にわたり活動中。

かんばらふうこ 氏

関西写真部SHAREライター。18歳からWEBライターとして活動し、カメラ・写真を楽しむアイデアを発信。



## ナショナル ジオグラフィック日本版 CP+2022特別オンラインセミナー 『ドキュメンタリー写真とフォトストーリー feat. 前川 貴行 氏』

2/23 (水) 19:30 ~ 21:00

写真家 前川 貴行 氏

(第1回日経ナショナル ジオグラフィック写真賞グランプリ受賞)

【聞き手】ナショナル ジオグラフィック日本版編集長 大塚 茂夫 氏

〈プログラム概要〉

世界を目指す若手の写真家の登竜門となっている日経ナショナルジオグラフィック写真賞。同賞、第1回のグランプリを獲得した写真家・前川貴行さんをお迎えし、野生動物や自然、いわゆるワイルドライフを対象にする写真家の撮影での姿勢を、前川さんの作品を実際に見ながら感じ取ってもらいます。聞き手は、ナショナルジオグラフィック日本版編集長。

〈プロフィール〉

1969年生まれ。1997年 写真家、田中光常に師事。2000年より写真家としての活動を開始。日本、北米、アフリカ、アジアを中心に、近年は中米、オセアニアにもそのフィールドを広げ、野生動物の生きる姿をテーマに撮影に取り組んでいる。2008年 日本写真協会賞新人賞、2013年 第1回 日経ナショナルジオグラフィック写真賞グランプリを受賞。



# 4. 出展社紹介



ATOMOS



エプソン販売



OMデジタルソリューションズ



キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン



サードウェーブ



サイトロンジャパン



Synology Japan



シグマ

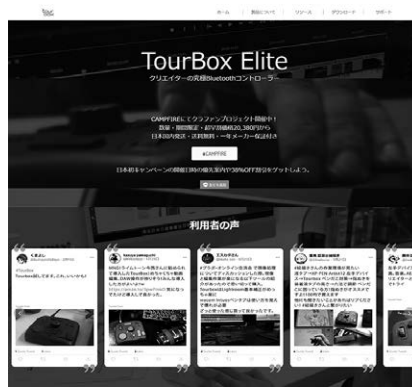


ソニー/ソニーマーケティング

# 4. 出展社紹介



タムロン



TourBox Tech



ニコン/ニコンイメージングジャパン/  
ニコンビジョン



Nextorage



パナソニック



ビクセン



富士フイルム

# 5. 来場動員（告知活動・キャンペーン）

## ◆告知活動スケジュール

### ■ 出展募集説明会

日時：2021年9月17日（金）WEB 会議ツール（ZOOMウェビナー）にて実施  
～ WEBサイトにて出展募集開始  
内容：開催概要、出展のご案内

### ■ 出展社説明会

日時：2021年11月10日（水）WEB 会議ツール（ZOOMウェビナー）にて実施  
内容：開催概要、出展にあたっての依頼事項

### ■ メールマガジン

日時：2022年2月16日（水）、21日（月）、26日（土）、27日（日）、28日（月）、  
3月11日（金）、15日（火）、17日（木）、25日（金）  
内容：開催概要、詳細続報、キャンペーン情報、アーカイブ見どころなど

## ◆公式ウェブサイト

2022年1月20日（木）オープン

### ■ トップページ



## ◆キャンペーン実施報告

### ■ 「#いつだってセカイは素敵だ」 Twitterキャンペーン

引用リツイートに写真を付け、投稿していただく。  
ウィークリーベストピクチャー賞、ラッキー賞を毎週選定し、Amazonギフト券をプレゼント。  
期間：2022年1月20日（木）～2月18日（金）  
投稿作品数：1,033件



### ■ プレスリリース配信

日時：2021年9月7日（火）、2022年1月7日（金）、19日（水）、2月7日（月）、18日（金）  
内容：開催概要

### ■ CP+2022 記者発表会

日時：2022年1月19日（水）WEB 会議ツール（ZOOMウェビナー）にて実施  
内容：開催概要、質疑応答

### ■ バナー

デジカメWatch、CAPA、あなたが選ぶベストカメラ賞

### ■ 参加者アンケート

回答者の中から抽選で100名様にAmazonギフト券1,000円分プレゼント  
期間：2022年2月28日（月）～4月1日（金）  
回答数：1,345件

### ■ CP+2022 超マニアッククイズ

クイズは全部で20問（全て3択）、出展社様のコンテンツの中から「超マニアック」な問題を出題。回答者の中から得点数上位に、CP+2022オリジナルTシャツをプレゼント。

期間：2022年3月17日（木）～3月31日（木）  
参加者数：108名

# 6. パブリシティ

## ◆新聞記事掲載実績 (抜粋)

媒体名	発売日	見出し
日本経済新聞	1月20日	カメラ展示会、3年ぶり会場会社へ
日経産業新聞	1月21日	カメラ展示会、3年ぶり会場会社へ
映像新聞	1月24日	CP+2022 初のハイブリッド開催「どんな状況でも対応して開催」
映像新聞	2月7日	展示会 / 内覧会
電化新聞	2月7日	安全対策強化しハイブリッド開催へCP+2022
日本経済新聞	2月8日	カメラ展示会、オンラインのみに
電波新聞	2月8日	CP+2022 のリアルイベント中止
日経産業新聞	2月8日	カメラ展示会、オンラインのみ開催
映像新聞	2月14日	CP+2022 リアル会場のイベント中止 オンライン単独開催へ
新聞之新聞	2月14日	展示会 CP+ リアルは中止
日刊工業新聞	2月17日	イベントスケジュール
日刊工業新聞	2月22日	カメラと映像の未来探る
電波新聞	2月24日	特集 CP+
東京中日スポーツ	2月26日	キヤノン「PowerShot ZOOM」×BS日テレ「ゴルフサバイバル」
日本経済新聞	3月17日	CP+2022 アーカイブ告知広告

## ◆雑誌記事掲載実績 (抜粋)

媒体名	発売日	見出し
CAPA	1月20日	編集後記
MICE Japan	1月30日	3月会場別催物情報
隔月刊風景写真	2月19日	ギャラリースケジュール
CAPA	2月19日	ニュースジャーナルなど
フォトコン	2月19日	ニュースファイル
デジタルカメラマガジン	2月19日	写真展最新情報

## ◆ウェブ掲載実績 (抜粋)

日本経済新聞デジタル	毎日新聞デジタル	日刊工業新聞デジタル	日経クロストrend
マイナビニュース	@DIME	GetNavi web	AV&ホームシアター Phile-web
CAPA CAMERA WEB	デジカメ Watch	AV Watch	ビデオ SALON
ギズモード・ジャパン	Engadget 日本版	Jpubb	電波新聞デジタル
PRONews	価格 .com マガジン	ASCII.jp	ITmedia ニュース
BCN RETAIL	NewsPicks	CNET Japan	展示会と MICE
タウンニュース EVENT MARKETING	music.jp		

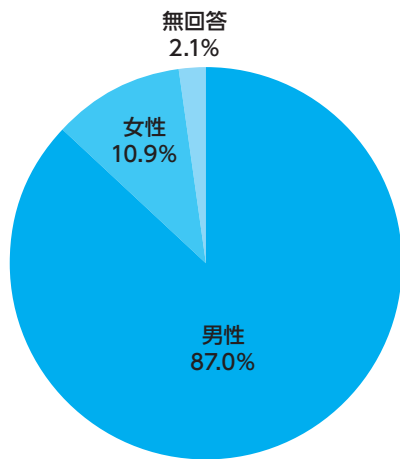
## ◆海外メディア実績

DP REVIEW	LES NUMERIQUES	techradar
-----------	----------------	-----------

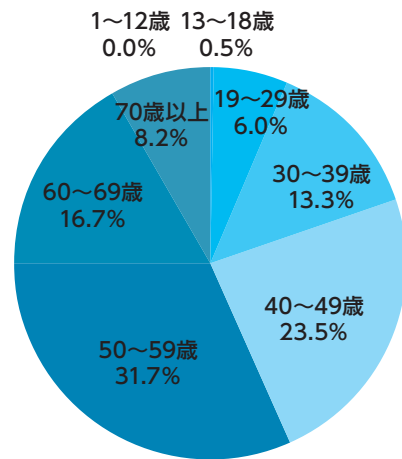


# 7. 登録参加者プロフィール

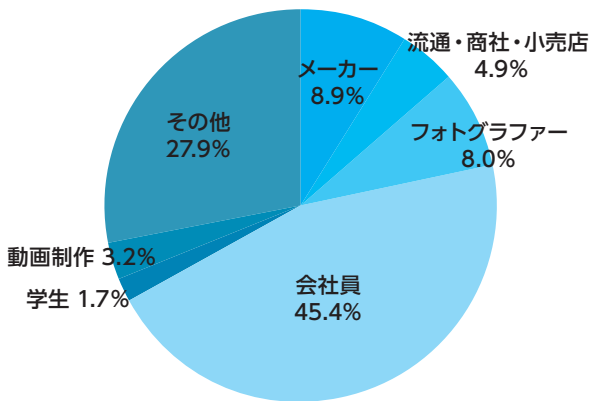
◆参加者の性別



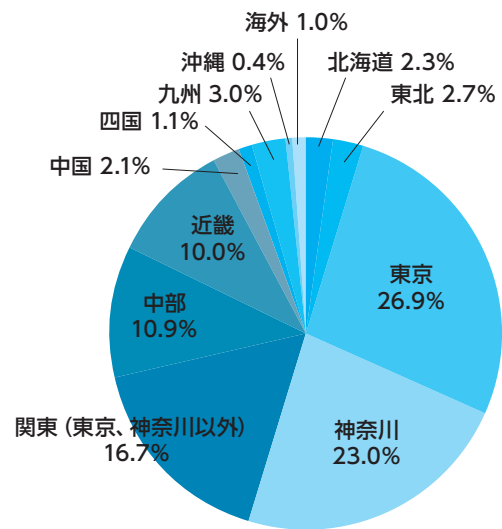
◆参加者の年齢層



◆職種別内訳



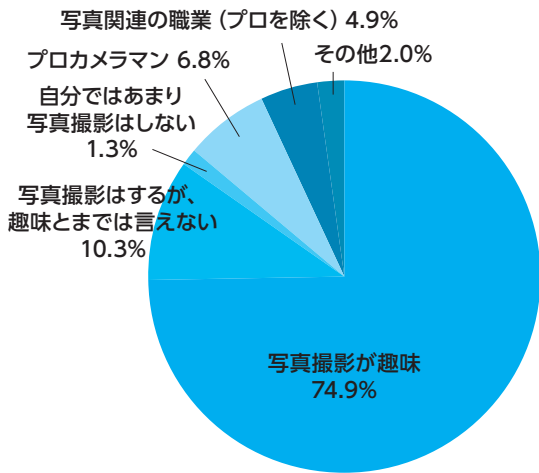
◆地域別内訳



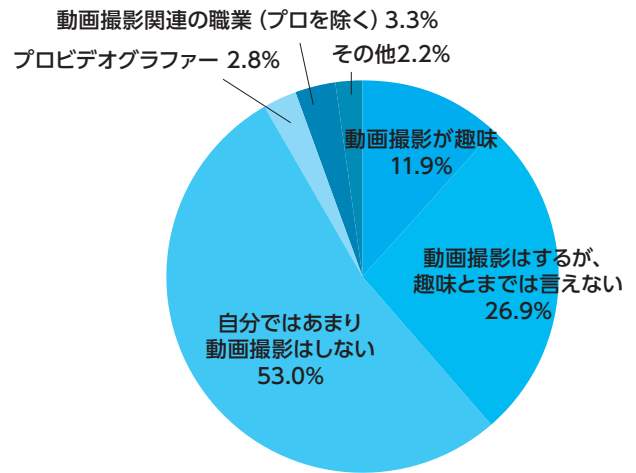
# 8. 参加者アンケート結果

※参加者アンケートはウェブ登録、かつ実際に参加された方を対象にアーカイブ期間中実施したものです。(サンプル数：1,345件)

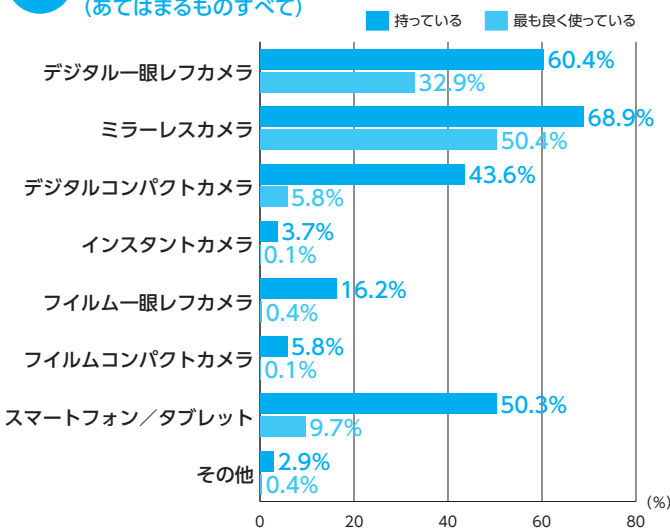
## Q1 あなたの写真との関わりを教えてください。



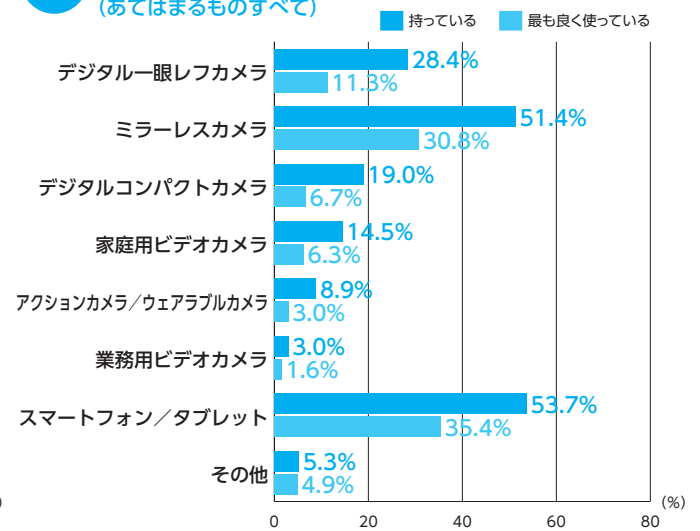
## Q2 あなたの動画との関わりを教えてください。



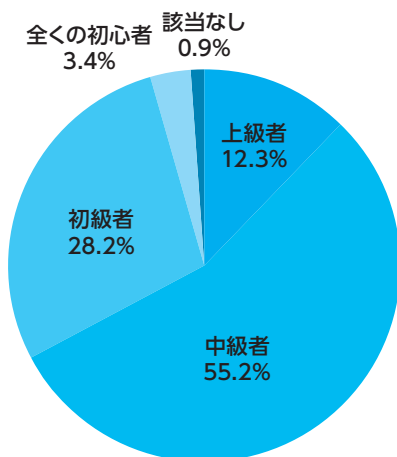
## Q3 あなたの写真撮影に使用しているカメラを教えてください。(あてはまるものすべて)



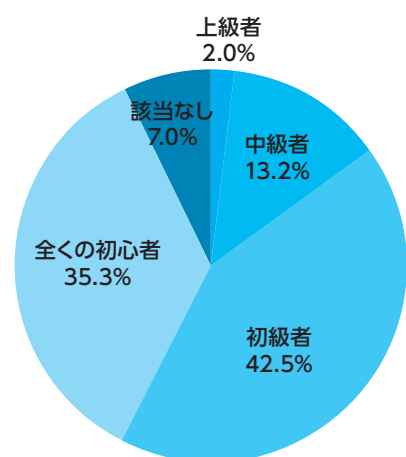
## Q4 あなたの動画撮影に使用しているカメラを教えてください。(あてはまるものすべて)



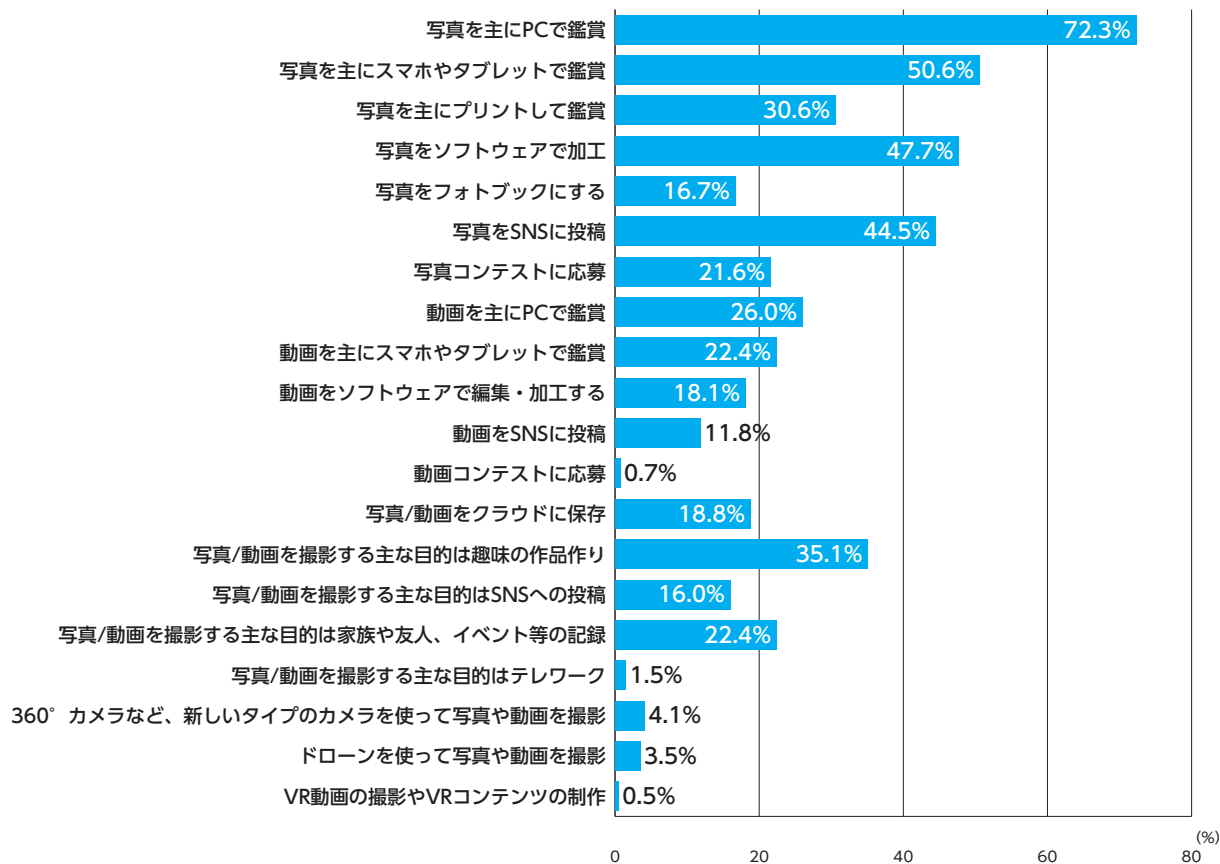
## Q5 あなたの写真撮影のレベルを自己評価してみてください。



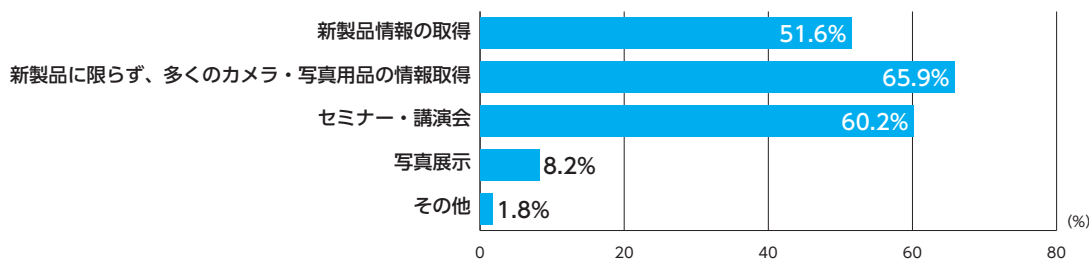
## Q6 あなたの動画撮影のレベルを自己評価してみてください。



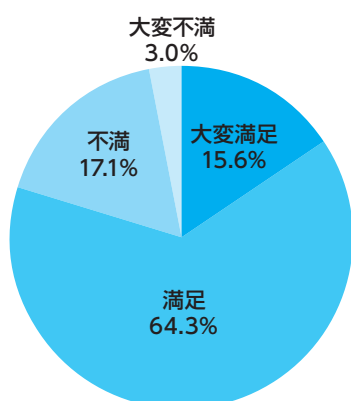
q7 あなたの日常の写真／動画生活について教えてください。（あてはまるものすべて）



q8 来場した具体的な目的を教えてください。（あてはまるものすべて）



q9 CP+2022 ONLINEについて、感想をお聞かせください。



q10 希望する今後の開催形態についてお聞かせください。

